

2 いつ・どんな行動をとるか考える

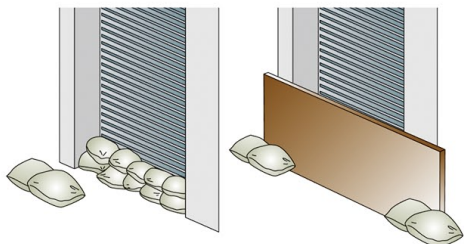
自宅でできる風水害対策

発災前にできる備え

自宅でできる

土のうや排水ポンプの準備

いざというときにあわてないために、事前に土のうや水のうを準備しましょう。半地下構造のお宅では排水ポンプを準備しておきましょう。



家庭での備蓄(在宅避難に備えて)

ライフラインの停止に備え、数日分の食料(火や水を使わずに食べられるもの)・水等の備蓄品を準備しておきましょう。



地域で協力

普段から地域での助け合い活動をしましょう

地域の一人暮らしの高齢者や身体の不自由な方などには普段から気配りをしましょう。



側溝・雨水ますの清掃

雨水ますの取水口が落ち葉やごみで詰まると道路冠水の原因になります。普段から雨水ますの清掃にご協力ください。



携帯トイレの備蓄

災害時には、トイレが使えなくなる可能性があります。携帯トイレや簡易トイレを備蓄しておきましょう。



携帯トイレ

簡易トイレ

非常用持出袋の用意

懐中電灯・携帯ラジオなどを非常用持出袋(リュック等)に入れ、玄関等の持ち出しやすい場所へ用意しておきましょう。



地域の避難訓練に参加しましょう

地域の避難訓練に参加するほか、ハザードマップに対する理解を深め、地域防災に関する意識を向上させましょう。

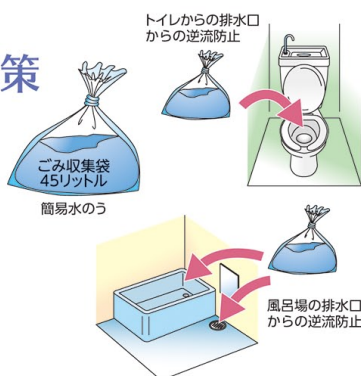


台風・大雨 当日にできる備え

自宅でできる

家屋の浸水防止対策

洗濯機やお風呂場の排水口やトイレなど思わぬところから下水が逆流することがあります。排水口やトイレを水のうでふさぎましょう。



地域で協力

避難の際にはご近所に一声かけましょう

避難するときは、2人以上で行動し、近所の人に声をかけましょう。あなたの一声で避難を決断できる人がいます。

